

第3章 地域別構想

3-1 地域別構想の目的

3-2 地域区分

3-3 地域別構想

中央地域

岡崎地域

大平地域

東部地域

岩津地域

矢作地域

六ツ美地域

額田地域

第3章 地域別構想

3-1 地域別構想の目的

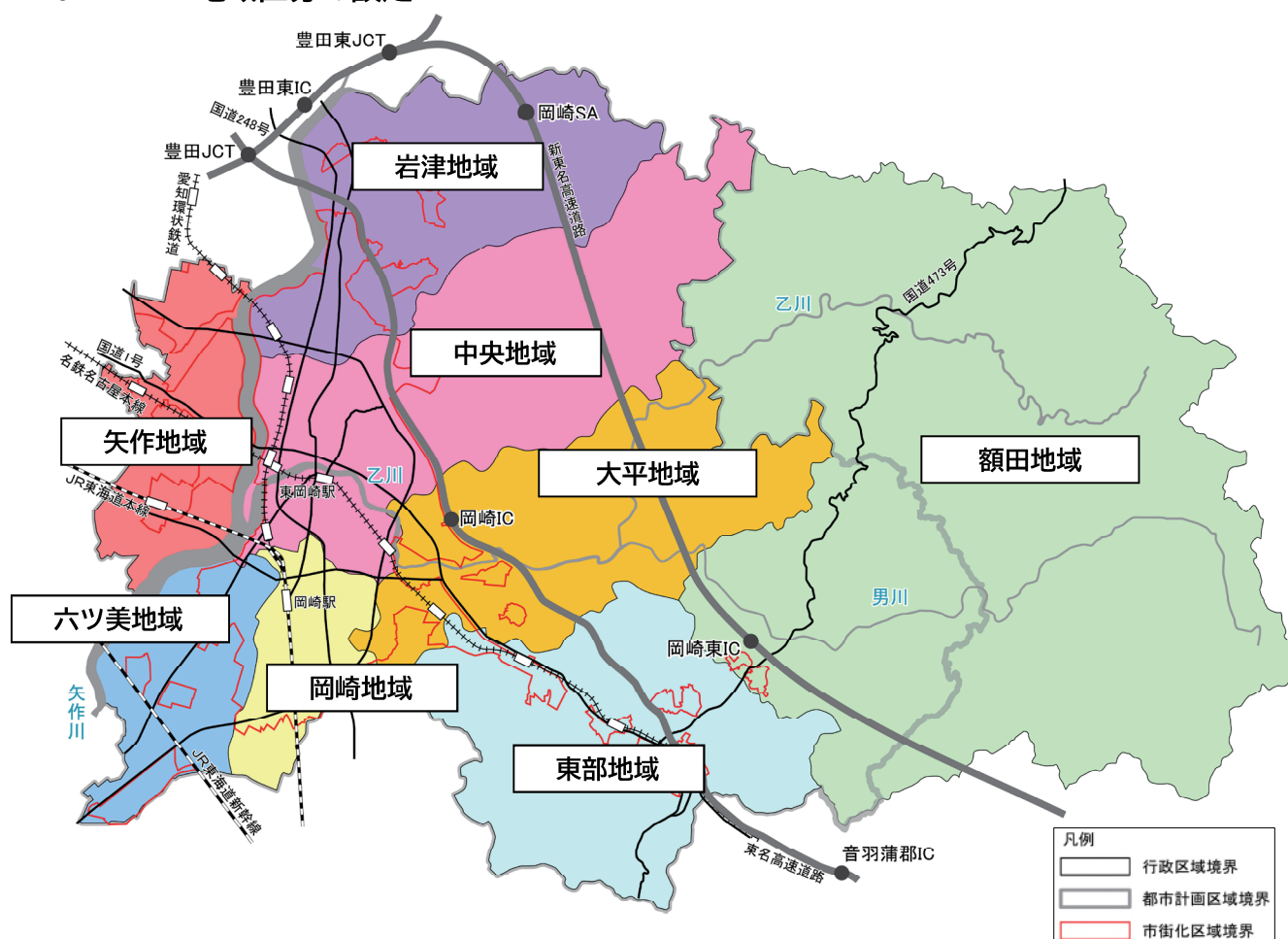
地域別構想は、全体構想に示された分野別都市づくり計画の基本方針を受け、地域の課題を踏まえた上で、地域毎の将来像、まちづくりの目標、それらを実現するための施策・事業を定めます。

3-2 地域区分

3-2-1 地域区分の考え方

現在の市域は、明治時代からの数次にわたる市町村合併により形成されています。本庁・支所区域は概ね合併前の行政区域に該当し、それぞれひとつのまとまりある地域を形成しています。このような歴史的な背景から、この8つの区域に準じて地域区分を設定します。なお額田地域は都市計画区域※外も含まれますが、施策・事業を定めるのは都市計画区域内とします。

3-2-2 地域区分の設定



3-3 地域別構想

地域の現状の指標とまちづくり構想図（土地利用※のゾーニングと施策・事業を示すもの）における用語は、以下の通りです。

<用語の解説>

地域の指標（地域の現状）の解説

- ・平均高齢化率 : 地域の全人口に対する老年人口（65 歳以上人口）の割合。
- ・面的整備率 : 地域の面積に対する、土地区画整理事業※施行地区面積、開発許可区域面積（市街化調整区域※は除く）の割合。
- ・道路率 : 市街化区域※面積に対する都市計画基礎調査による道路用地の割合。
- ・都市公園整備水準 : 人口1 人あたりの身近な都市公園（街区・近隣・地区公園）面積。
- ・污水集合処理普及率 : 地域の人口に対する公共下水道と農業集落排水事業の処理人口の割合。
- ・低未利用地※率 : 市街化区域面積に対する低未利用地などの面積の割合。

まちづくり構想図の区分の解説

- ・専用住宅地 : 住宅を中心にした土地利用で、良好な居住環境※を形成する地区。
- ・一般住宅地 : 一定規模以下の店舗などの立地を許容しながら住宅を誘導する地区。
- ・沿道複合地 : ロードサイド型の商業・業務施設の立地を誘導する地区。
- ・周辺商業地 : 商業施設と住宅の調和に配慮し、良好な市街地環境を保全する地区。
- ・商業地 : 商業、業務、行政、文化、交流といった多様な機能の集積を誘導する地区。
- ・職住調和地 : 工業施設と住宅の調和に配慮し良好な居住環境を保全する地区。
- ・工業地 : 工業施設や流通業務施設、研究開発施設などを中心に誘導する地区。
- ・大規模集落地
(市街化調整区域) : 市街化調整区域で大規模な集落を形成しその生活環境※を保全する地区。
- ・森林保全地
(市街化調整区域) : 森林を保全し自然環境を維持する地区。
- ・農業保全地
(市街化調整区域) : 田畑を保全し自然環境を維持する地区。
- ・その他
(市街化調整区域) : 森林、農地、公園・緑地以外の用途でまとまった土地利用がされている地区。
- ・文教・学術地 : 大学、高校、研究所で教育・研究機能の維持・充実を図る地区。
- ・主な公園・緑地 : 大規模な公園や緑地、事業予定の街区公園。

まちづくり構想図の道路分類の解説

- ・ 主要幹線道路 : 広域的な連携を促進し、本市の幹線道路軸を形成する道路であり、東西方向の軸として国道 1 号、南北方向の軸として国道 248 号、環状道路として都市計画道路※名古屋岡崎線、衣浦岡崎線といった道路。
- ・ 都市幹線道路 : 主要幹線道路を補完し、周辺都市との連携を強化する道路と市街地形成の骨格となる道路。
- ・ 地区幹線道路 : 市内各地域間を連絡し、生活拠点から市街地への日常交通の利便性向上と広域間を結ぶ幹線道路への円滑な誘導を図る道路。
- ・ その他<国道・県道・市道> : それ以外の主要な国道、県道、市道(計画を含む)。

(注1) 市街化区域※は、都市計画マスタープラン策定時点(令和3年3月時点)での境界を示しています。

(注2) 道路は、都市計画マスタープラン策定時点(令和3年3月時点)で供用されているものを実線で、計画されているものを破線で示しています。

<地域別構想の構成について>

各地域の地域別構想は、(1)地域の現況、(2)まちづくりの課題と目標、(3)まちづくり方針と主な施策・事業を示したまちづくり構想図から構成します。

(1) 地域の現況

国勢調査や都市計画基礎調査などの各種統計データ、市平均との比較、市民意識調査から地域の現況をまとめます。

各データの出典は以下の通りです。

- ◆人口・面積割合 …国勢調査(平成27年)、都市計画課資料(平成30年)
- ◆人口推移 …国勢調査(平成27年)
- ◆市平均との比較
 - ① 平均高齢化率 …国勢調査(平成27年)
 - ② 面的整備率 …都市計画基礎調査(令和元年)、都市計画課資料(令和元年)
 - ③ 道路率 …都市計画基礎調査(平成30年)
 - ④ 都市公園整備率 …公園緑地課資料(平成30年)
 - ⑤ 污水集合処理整備率 …下水工事課資料(平成28年)
 - ⑥ 低未利用地※率 …都市計画基礎調査(平成30年)
 - ⑦～⑩ 鉄道利用率、バス利用率、自家用車利用率、自転車利用率
…地域公共交通網形成計画(平成28年)
- ◆市民意向 …市民意識調査(平成30年)

(2) 地域の将来像、まちづくりの課題と目標

地域の現況を踏まえた上で、全体構想の5つの都市づくりの主要課題に基づいて、地域の将来像やまちづくりの課題、目標を定めます。

第3章 地域別構想

(3) まちづくり方針と主な施策・事業を示したまちづくり構想図

地域の将来像に向けてまちづくりの課題を解決し、目標を達成するために地域で実施する施策・事業を全体構想の分野別都市づくりの体系に整理し、代表的な施策・事業をまちづくり構想図に図示します。

(注) まちづくりの方針の 1 とある施策の番号は、各地域の最後に示すまちづくり構想図に掲載する施策番号と対応しています。